



有志 竟成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和元年11月18日

「誰もが安心し、精一杯学び合える学校」を目指して

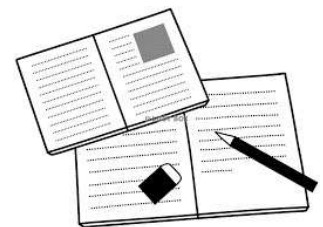
2学期も残り1ヶ月余りとなりました。北浜中では、今までの教育活動を振り返り、その成果と課題を検証し、全職員で共通理解を図っています。「温かな関わり」と「確かなつながり」を常に意識し、私たちが今やるべきことについて、ひとつひとつ着実に実践を積み重ねていきたいと思えます。私たちの教育活動推進の基本となる考え方は以下の4つです。

- (1) どの生徒もかけがえのない大切な存在としてとらえる。
 - ・生徒や保護者の声に耳を傾け、心に寄り添うことのできる教師であり続ける。
 - ・一人一人の生徒のよさを見つけ、気づかせ、伸ばす指導・支援を行う。
- (2) 教育活動の中心である1時間1時間の授業をより充実させる。
 - ・どの生徒にもわかりやすく授業を進め、最後まで粘り強い指導・支援を行う。
 - ・知らないことは丁寧に教え、できないことは温かく励まし、いけないことは愛情をもって叱る。
- (3) 一人の生徒にできるだけ多くの教師が関わり、様々な課題に組織で対応する。
 - ・北浜中職員はもちろん、保護者や地域の方、本校に関わる全ての人が ONE TEAM (ワンチーム) となり、連携・協働することによって生徒の学びと成長を支援する。
- (4) 保護者・地域から信頼され、保護者・地域とともに歩む学校づくりを目指す。
 - ・保護者や地域の声に素早く誠実に対応し、生徒の成長した姿を見ていただくことによって信頼が深まるよう努める。
 - ・教育公務員としての高い倫理観と向上心を持ち、他の教職員と連携・協力しながら自己の職務に専念する。

生活アンケートや二者面談、学習相談等を活用して生徒の小さな変化や表れを見取り、生徒の心のケアや相談体制をさらに充実させていきたいと考えています。残された2学期、3学期、「誰もが安心し、精一杯学び合える学校」を目指して、北浜中職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。保護者や地域の皆様の御理解・御協力をよろしく願います。

「勉強は何のためにするの」

3年生との会食もあと1クラスとなりました。以前、あるクラスの会食で「勉強は何のためにするの」という話題になり、下のような多くの意見が出されました。さすが3年生です。勉強する意義について、様々な視点から語ってくれました。その中から主なものを紹介します。



- | | |
|----------------|------------------|
| ○人生をより豊かに生きるため | ○将来、安定して生活するため |
| ○自分の人間力を高めるため | ○将来の進路を決めるため |
| ○自分の可能性を広げるため | ○自分もまわりも幸せに生きるため |
| ○自分の夢をかなえるため | ○自分の大切な人を守るため |
| ○学び方を学ぶため | ○まわりの人や社会に役立つため |

<文責：校長 鈴木信行>